## 【取組内容】 ③校務DX(Google Chatを校務の中で活用していく事例)



## R6箕輪中 授業研修chat



立場の違う生徒同士で、意見交流が生まれていました。 読み取った資料をもとに議論しています。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1RpsCODM8AYn7l JZhOTluxJPyNmVNPEVyOsqBhyrgQ\_g/edi: 生徒の振り返りシートになります。

多くは、研究授業等の際に、 授業を参観できなかった先生 にも様子が伝わるように画像 や映像を投稿している。 研究授業の際は、指導案や ワークシート、生徒が使う Google Workspaceなども共 有している。 参観された先生方は、チャッ

参観された先生方は、チャットにメッセージを残すように声がけをしている。そういったことで、乾燥の共有もチャット内で行えている。



、動画等アップありがとうございます。 受業公開お疲れ様でした。

グループでの話し合いやロールプレイをすることで、生き生きと主体的に学習を進める様子が伝わって来ました。やはり生徒同士が「対話する」ことで、どんどん学びが深まっていくことを、改めて学ばせて頂きました。ありがとうございました。

<u>•</u> 1

12月6日, 15:38

動画だと、写真だけでは伝わらない会話がわかってよいものですね。

の生徒たちとの会話が楽しそうでいい表情です。 教師も楽しみながら授業に参加するのが最高だと思っています。

私が校内をまわっていたら、他の先生が じように進め方ておられる授業がありました。(間違えだったらすみません) 教科内でこの進め方がよいのかを検証していこうとする姿がよいと感じました。(ICT支援員

# R R6箕輪中教職員

本日の日報です。



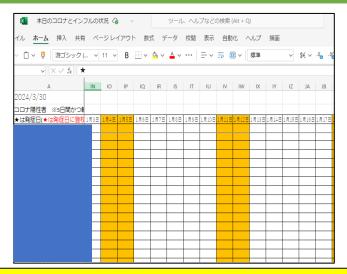
#### 【校務での利用】

- ・教務主任から、PDF化されている日報をチャットに送信してもらっている。手元で日課を確認できる。
- ・生徒会では、多くの資料をGoogleドキュメントを使って作成している。職員会や連絡会などでは、そのデータをチャットに共有することで、その場での確認ができるようにしている。
- ・職員用のGoogleチャットで日常的な連絡等に活用している。「だれでも」「どこでも」使えることができていると感じている。

これらの活用によって、ペーパーレス化、即時的な情報共有がかなり進んできているように感じている。職員全体として、繰り返し使うことで、日常の中に浸透していくと考えられる。まずは全体で使っていくことが大切であると感じている。

### 【取組内容】③校務DX(出欠確認や出席停止等の確認をGIGA環境で確認している事例)





#### 校務DXの紹介

- ●校務支援システムの活用
- →欠席連絡、学年通信、学級通信の送信、部活でも活用中 このことによって、朝の電話当番の業務をなくすことができた。また、 全校・学年・学級等の範囲での急な連絡も即時届けることができるよう になった。
- ●Googleスプレッドシート
  - →感染症罹患者の把握、身体測定の入力等

どこにいても職員ならば、感染症の罹患者を確認することができるようになっている。また、以前まで身体計測の数値は手書きのものを打ち込みなおしていた。それをスプレッドシートを利用することで、計測終了後に入力も完了することができた。今までは、紙に書いて、後日入力していたが、その手間がなくなり、業務軽減につながっている。

大変だと思う業務を見つけ出し、どうしたら軽減させていけるかを工夫していくことで、働き方改革への一歩を踏み出していけると思う。